

実践女子大学下田歌子記念女性総合研究所
研究叢書出版記念シンポジウム

下田歌子と

—良妻賢母論と女子教育の創出—

申込不要

Zoomウェビナーでの
オンライン配信のみ
要事前申込
(申込方法は裏面)

近代日本

2021年11月27日(土)

13時～15時30分(12時より受付)

「会場」実践女子大学 渋谷キャンパス 創立120周年記念館 403教室

※同時開催 Zoomウェビナーによるオンライン配信

講演

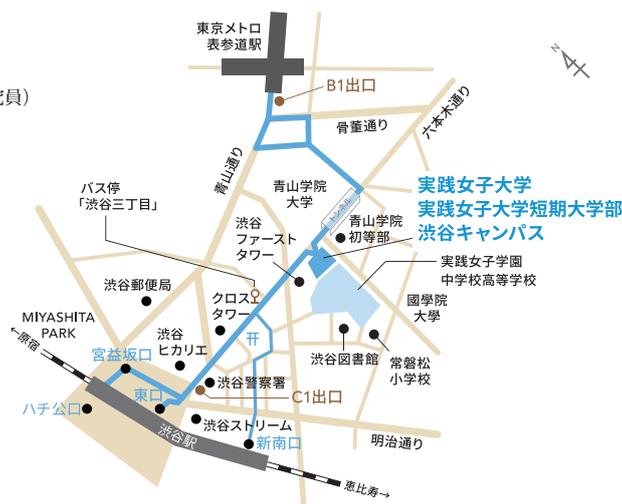
- 荒井 啓子(学習院女子大学名誉教授)
「華族女学校における体育・スポーツ教育と下田歌子」
- 香川 せつ子(西九州大学名誉教授・津田塾大学言語文化研究所特任研究員)
「下田歌子と津田梅子—女子教育のトランスナショナルな連鎖」
- 広井 多鶴子(実践女子大学教授・下田歌子記念女性総合研究所長)
「下田歌子を捉え直す—下田の『家政学』を通して」

会場
アクセス

実践女子大学 渋谷キャンパス120周年記念館
◆ JR・東京メトロ他 渋谷駅 東口C1出口から徒歩約10分
◆ 東京メトロ 表参道駅 B1出口から徒歩約12分

主催
問合せ先

実践女子大学下田歌子記念女性総合研究所
<https://www.jissen.ac.jp/shimoda>
e-mail:shimoda-ins@jissen.ac.jp
電話:042(585)8945





下田歌子と近代日本

—良妻賢母論と女子教育の創出—

実践女子大学下田歌子記念女性総合研究所は、2014年の設置以来、『新編下田歌子著作集』の刊行を行って来ましたが、このたび、研究叢書の第一巻として、『下田歌子と近代日本—良妻賢母論と女子教育の創出—』（勁草書房）を出版しました。それを記念して、出版記念シンポジウムを開催します。

戦前の女子教育の理念とされた良妻賢母論は、かつては前近代的な儒教道徳と見なされ、近年では女性に家庭役割を課す近代の性別役割分業論として捉えられています。しかし、明治期、良妻賢母論は女性に対して男性と同等の尊敬と評価を与え、女性を国民の一員とするための「女性解放」の思想でもありました。

戦前を通じて女子教育界の指導的立場にあり、良妻賢母論の代表的なイデオログと位置づけられてきた下田歌子は、女子教育を通じて、何を变え、何を実現しようとしたのでしょうか。

三人のパネリストが、多角的な視点から「下田歌子と近代日本」というテーマに挑みます。



戦前を通じて女子教育界の指導的立場にあった下田歌子。下田は何を問題にして、何を变えようとし、何を実現したのか。

良妻賢母論は、女子教育を通じて、女性に対して男性と同等の尊敬と評価を与え、女性を国民の一員とするための「女性解放」の思想でもあった。婦人参政権や女性の権利を求める第1波フェミニズムとは別の基盤として、女性の地位向上と「国民化」を求めた階層が存在したことを明らかにする。

実践女子大学下田歌子記念女性総合研究所
研究叢書第1巻「下田歌子と近代日本」

[プログラム]

13:00	開会の辞
第1部 講演	
13:05-13:35	荒井 啓子 「華族女学校における体育・スポーツ教育と下田歌子」
13:35-14:05	香川 せつ子「下田歌子と津田梅子—女子教育のトランスナショナルな連鎖」
14:05-14:35	広井 多鶴子「下田歌子を捉え直す—下田の『家政学』を通して」
14:35-14:50	休憩
第2部 パネルディスカッション(質疑応答など)	
14:50-15:30	荒井 啓子／香川 せつ子／広井 多鶴子 司会：久保 貴子 実践女子大学下田歌子記念女性総合研究所 専任研究員
15:30	閉会の辞

[講師プロフィール(主な著書)]



荒井 啓子

スポーツ文化人類学・
スポーツとジェンダー学

「スポーツ政策—イスラーム圏」、「イスラームの女性スポーツ」飯田貴子ほか編『よくわかるスポーツとジェンダー』ミネルヴァ書房、2018。「文化／スポーツ／女性の多様性からみた『開発』と『ジェンダー』への問いかけ—イスラーム女性を事例として」日本スポーツとジェンダー学会『スポーツとジェンダー研究』第11巻、2013。ほか



香川 せつ子

イギリス教育史・
女性教育史

「ヴィクトリア時代の家庭教育と女子教育—『家庭の天使』像の揺らぎと親子関係」神宮照夫他編『子どもの世紀—表現された子どもと家族像』ミネルヴァ書房、2013。『女性と高等教育—機会拡張と社会的相克』(共編著)昭和堂、2008。ほか



広井 多鶴子

家族史・教育学

「学校と家庭の教育責任の変容」大桃敏行・背戸博史編『日本型公教育の再検討』岩波書店、2020。
『現代の親子問題—なぜ親と子が問題なのか』(共著)日本図書センター、2010。ほか

[同時開催] Zoom ウェビナーによるオンライン配信 申し込み方法

Zoomウェビナーでの参加ご希望の方は、右のQRコードから氏名・連絡先のメールアドレスを入力の上、お申し込み下さい。

※お申し込みくださった方に、本学からシンポジウムのURLを記載したメールを送信します。当日は、開始15分前からイベントにお入りいただけます。

シンポジウム情報サイト：https://www.jissen.ac.jp/shimoda/info/year2021/1127_symposium.html

